

# 令和5年国立市議会第3回定例会

## 行政報告

おはようございます。

皆様のご出席をいただき、第3回定例会が開会されますことに対し、深く感謝申し上げます。

さて、くにたち食育推進・給食ステーションについてですが、旧学校給食センターの施設の老朽化等の様々な課題に対応するため、国立市では初となるPFI方式による施設整備を行い、この6月に整備が完了しました。本施設では、8月30日より市内11校の小中学校への給食提供を開始いたします。

8月17日には、本施設の設計・建設・維持管理運営を担う国立泉学校給食株式会社と協力し、開業式典を開催いたしました。市議会議員の皆様を始め、国会議員、都議会議員の皆様ほか、多くの方にお越しいただきました。式典の中では、新たな施設において調理した給食の試食を行い、大変ご好評いただきました。8月23日には、市民向けの試食会を実施し、多数のご参加をいただきました。

また、新しい施設では、施設見学や試食会を拡大し、児童生徒、保護者はもちろんのこと、多くの市民にお越しいただきたいと考えており、「市の食育の拠点の一つ」として給食

提供事業だけでなく食育事業にも力を入れてまいります。

それでは、6月定例会以降の行政執行の主なものについてご報告いたします。

初めに、政策経営部関係です。

平和施策についてですが、「くにたち平和の日」イベントにつきまして、「世界難民の日」をテーマに6月20日から27日にかけて、旧国立駅舎のブルーライトアップと世界の難民問題や日本における難民認定の現状などを伝えるパネル展を開催いたしました。

また、期間内には平和をテーマにリクエストされた曲を市民に演奏していただくプレイピアノデーの開催、平和についてのメッセージの募集を行うなど、日常と平和について参加者と考える場といたしました。

さらに、7月10日に「第1回平和首長会議東京都多摩地域平和ネットワーク市長会議」を日野市の会場で開催いたしました。代理出席含め26市の市長が出席する中、国立市長を会長、国分寺、日野両市長を副会長として今年度の運営を行っていくこととなりました。

今後、多摩地域における平和文化の振興について、具体的

に検討し、26市で連携して取り組んでまいります。

次に、行政管理部関係です。

市を当事者とする裁判の結果についてですが、令和4（2022）年7月19日に提起された、国立市議会議長に提出した陳情書について、その写しを各会派に配布するにとどめ、議会に上程しない旨を決定したことを理由として市に損害賠償を求めていた訴訟について、令和5（2023）年6月20日に判決が言い渡され、7月10日に確定いたしました。

また、令和5（2023）年2月21日に提起された、過去に行われた国立市議会議員選挙に係る運動費用等について、市に公費負担等を求めていた訴訟について、6月30日に判決が言い渡され、7月21日に確定いたしました。

なお、これら2件の判決の詳細につきましては、本定例会中の総務文教委員会に報告させていただきます。

次に、健康福祉部関係です。

高齢者を熱中症等から守る緊急対策事業についてですが、7月より、高齢市民の皆様が外出時に避難所を利用することで熱中症から身を守っていただけるよう、市内の公共施設のほか、国立市商工会のご協力を得て商店会加盟事業所に緊急

一時避難所を設ける取組を実施しました。

公共施設では14か所、商店会加盟事業所様では172か所の緊急一時避難所を設けました。

次に、子ども家庭部関係です。

「国立市子ども基本条例制定後の子どもたちの環境の在り方について」をテーマとする「市長と語るタウンミーティング」についてですが、7月8日にくにたち未来共創拠点矢川プラスにて開催いたしました。当日は、市内在住の高校生や大学生を始め、子育て世代の方、放課後子ども教室推進事業や市内の子どもの居場所に携わる方、国立市議会議員など、13名の方にご参加をいただきました。参加者からは、条例についてもっと多くの人に知ってもらうことが大切、子どもの声をもっともっと聞いてほしい、などのご意見を頂戴いたしました。いただいたご意見を参考に、条例の作成、施行後の市政運営に一層の努力をしてまいります。

次に、青少年国内交流事業についてですが、6月に派遣生決定、参加児童・保護者説明会などを実施し、派遣準備を進めておりましたが、7月28日に発生し、沖縄本島で多大な被害をもたらした台風6号が、現地派遣の期間内である8月7日

から9日にかけて派遣先の長崎に接近することが予想され、滞在期間中における派遣生の安全確保及び当初予定していた研修内容の実施が困難であると判断し、現地派遣については中止としました。

なお、長崎への現地派遣が実施できなかったことの代替として、新型コロナウイルス感染症の影響で同じく現地派遣を中止とした令和3（2021）年度、令和4（2022）年度に引き続き、都内の平和関連施設の見学等について検討してまいります。

次に、生活環境部関係です。

第35回くにたち朝顔市についてですが、大学通り緑地帯において、7月1日・2日の2日間にかけて開催されました。今回は、初日の天候に恵まれませんでしたでしたが、販売数は予約販売数を合わせ1,493鉢でした。

また、市内事業者等の模擬店出店があったほか、子ども向けの企画もあり、市民の方はもとより、市外からも多くの来場者がありにぎわいました。

次に、国立市地球温暖化対策市民ワークショップの開催についてですが、第1回ワークショップを7月23日に、第2回ワ

ークショップを8月19日に開催し、第1回は22名、第2回は24名の市民の方にご参加いただきました。ゼロカーボンシティ実現に向けた地球温暖化対策実行計画における具体的な取組や各主体の役割分担について、市民目線のご意見・アイデアをいただきました。

次に、食品ロス削減推進に向けた啓発イベントの報告についてですが、6月4日に旭通り商店会で開催されましたジュエルフESTAにブースを出展し、ごみ減量をお願いするとともに、「食品ロスをなくそう」をテーマに理解促進につなげる展示を行いました。

また、6月16日から28日まで、矢川プラスにおいて、親子向けに食品ロスをなくすことの大切さについて、わかりやすいパネル展示や、食品ロスの啓発絵本などの紹介を行いました。

引き続き、食品ロス削減の推進に取り組むとともに、ごみ減量を推進してまいります。

次に、第9回国立まと火についてですが、7月16日に多摩川河川敷公園において開催されました。

国立まと火は、友好交流都市の北秋田市合川町で継承され

ている、先祖を敬う伝統行事の「まと火」を国立の地で再現するものですが、ダンポと呼ばれる約400個の球状の木綿に火がともる幻想的なひとときを会場にお越しのたくさんの方々が鑑賞しておられました。

また、北秋田市の特産品の販売等も行い、盛況の中無事に終了することができました。

開催にあたり、天候状況などを見極めながら、必要な対策を講じつつ、ご尽力いただきました実行委員会及び関係者の皆様に感謝申し上げます。

次に、「持続可能な資源利用の実現」をテーマとする「市長と語るタウンミーティング」についてですが、8月5日に国立駅前くにたち・こくぶんじ市民プラザにて開催いたしました。

当日は、国立市のごみの歴史を年代ごとに振り返るとともに、国立市のごみ減量の推移や、家庭から出されたごみがどのようにリサイクルされているかについて情報提供をさせていただき、市民の方々と意見交換を行いました。

ご参加いただいた市民及び市議会議員の方々17名からいただいたさまざまなご質問やご意見を参考に、今後の市政に活かしてまいります。

次に、都市整備部関係です。

令和5（2023）年4月1日より道路交通法が改正され、すべての自転車利用者のヘルメット着用が努力義務化されました。

令和5年国立市議会第2回定例会におきまして、ヘルメット購入に関連する補正予算案をお認めいただき、8月1日から8月21日の期間について申請受付をさせていただきました。

該当する対象者に対しまして、8月25日から助成券等の送付を開始しています。

引き続き市民に自転車を安全に利用していただけるよう努めてまいります。

次に、JR南武線の連続立体交差化計画についてですが、南武線の谷保駅から立川駅間の連続立体交差化計画及び関連する道路計画に関する都市計画素案の説明会を、8月3日、5日、6日、8日の4日間、くにたち市民芸術小ホール、国立第六小学校及び立川市内の会場で開催し、ご参加いただいた多くの皆様からご意見等をいただきました。

次に、府中用水導流路の復旧状況についてですが、令和5年第2回市議会定例会で、府中用水導流路の決壊についてご

報告いたしました。東京都の応急復旧工事の実施に伴い、7月10日に決壊箇所<sup>の</sup>仮築堤工事がほぼ完了し、府中用水への取水が可能となりました。7月下旬からは重さ1.8トンの大型土のうを数百袋<sup>たい</sup>設置する作業が実施されており、復旧完了は8月末の予定となっております。

今後は、災害発生時における導流路決壊に対しまして、より迅速な応急復旧が可能となるよう、府中用水土地改良区と東京都との連携体制強化に協力してまいります。

次に、「くにたちマルシェ」の開催についてですが、6月10日から7月25日にかけて、毎週火曜日は市役所西側広場で、また、毎週土曜日は国立駅北口駅前広場で「くにたちマルシェ」を開催いたしました。開催日は概ね天候に恵まれ、特に7月は暑さが厳しくなりましたが、多くの方々にご来場いただき、国立産の農産物や地場農業の大切さを広める良い機会となりました。今後も定期的に開催してまいります。

次に、教育委員会関係です。

北秋田市との交流事業である「マタギの地恵<sup>ちえ</sup>体験学習会」についてですが、7月28日から30日にかけて、国立市の小学4年生から6年生の児童13名が、北秋田市で開催された体験学

習会に参加し、北秋田市の児童14名と共にマタギ文化の学習や体験を行い、また植林活動なども行いました。

終わりに、本定例会には、令和5年度国立市一般会計補正予算案等14議案を提出させていただいておりますが、報告事項1件、令和4年度国立市一般会計、各特別会計及び公営企業会計の決算認定等6件については準備が整い次第追加提出させていただきます。

また、国立市固定資産評価審査委員会委員選任の同意についての人事案件等2件の人事案件につきましては準備が整い次第追加提出させていただきますので、よろしくご審議いただきますようお願い申し上げます、行政報告といたします。

令和5年（2023年）8月28日

国立市長 永見 理夫